



平成 25 年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社 サンコー
 代表者名 代表取締役社長 竹村 潔
 (コード番号 6964 東証第二部)
 問合せ先 経理部長 小野 孝夫
 (TEL 0263-52-2918)

平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 25 年 5 月 10 日に公表いたしました平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日）の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想との差異（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日）

(1) 連結業績予想との差異

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,400	百万円 △ 65	百万円 △ 35	百万円 △ 50	円 銭 △ 5.25
第2四半期実績 (B)	4,347	△ 106	△ 60	△ 186	△ 19.56
増減額 (B-A)	△ 53	△ 41	△ 25	△ 136	
増減率 (%)	△ 1.2	-	-	-	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	4,884	38	59	△ 33	△ 3.55

(2) 個別業績予想との差異

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,150	百万円 5	百万円 35	百万円 20	円 銭 2.10
第2四半期実績 (B)	4,106	△ 4	52	△ 72	△ 7.64
増減額 (B-A)	△ 44	△ 9	17	△ 92	
増減率 (%)	△ 1.1	-	48.6	-	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	4,886	109	135	32	3.36

(3) 第 2 四半期累計期間業績予想との差異の理由（連結・個別）

平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績は、売上高につきましては、主力製品である自動車関連製品の一部海外移転やデジタル関連製品の受注減がありました。新規受注品立上げ等により、ほぼ計画を達成することが出来ました。利益面では、営業利益及び経常利益につきましては、原価低減の遅れや、連結子会社（THAI SANKO CO.,LTD.）の新製品の立上げロス費用増加等により前回予想を下回る見込みとなりました。四半期純利益につきましては、前述の理由に加え、旧岡谷工場解体による除却損を特別損失に計上したため前回予想を下回る見込みとなりました。個別業績は、経常利益につきましては、有価証券売却による売却益を計上したことにより前回予想を上回る見込みとなりました。売上高・営業利益・四半期純利益につきましては上記連結業績予想との差異の理由と同様であります。下期につきましては、更なる生産性向上や原価低減を実施し利益確保に努めてまいります。

通期の業績予想につきましては、現時点では見直しを行っておりませんが、今後の業績の推移を踏まえて修正が必要と判断した場合は、速やかに公表いたします。

以上